

9月の相談事業日程

網かけの相談事業は予約が必要です。

相談事業	日にち	時間	場所	問合せ先
なやみこと相談	9月8日水	13:30~16:00	中央公民館	人権啓発推進課 ☎62-4343
	9月22日水		北部住民センター	
市民無料法律相談	9月15日水 予約9月1日~	13:30~16:30	市民相談室	田辺地域総務室 ☎62-0173
	10月6日水 予約9月17日~			
府民無料法律相談	今月はありません。			京都弁護士会 ☎075-231-2378
南都法律相談センター	毎週木 9月23日曜はありません。	13:00~17:00 40分 5,250円	市商工会館	田辺児童館 ☎63-1081
発達相談	毎週月~金	13:30~15:30	田辺児童館	普賢寺児童館 ☎65-0153
育児相談	毎週月	9:00~12:00 13:00~16:30	普賢寺児童館	
すくすく子育て相談	毎週月~金	9:30~16:00	来所相談は、電話で予約	地域子育て支援センター・河原保育所 ☎62-3511 大性保育園 ☎62-1477
家庭児童相談室	毎週月~金	9:00~12:00 13:00~16:00	こども福祉課	こども福祉課 ☎64-1377
乳幼児相談(赤ちゃんサロン)	9月2日水	9:00~10:30	保健センター	
女性の相談室	毎週月~金	10:00~12:00 13:00~17:00	女性交流支援ルーム	女性交流支援ルーム ☎65-3727
女性のための専門相談	9月2日水・16日水	13:30~16:30		
女性のための法律相談	9月22日水	13:30~15:00		
女性のための出張相談	9月17日金	10:00~13:00	三山木福祉会館	
消費生活相談室	毎週月~金	10:00~12:00 13:00~16:00	産業振興課	産業振興課 ☎63-1240
多重債務法律相談	9月8日水	16:00~19:00	社会福祉センター	
こころの健康相談	9月10日金	13:45~15:30	保健センター	健康衛生課 ☎64-1335
健康相談(成人対象)	9月1日水 9月13日月 医師	9:00~11:00 13:45~15:30		
女性の健康相談	9月24日金 栄養士・保健師	13:30~15:30	女性交流支援ルーム	
ふれあい相談室	毎週月~金	9:00~12:00 13:00~16:00	社会福祉協議会 ふれあい相談室 ☎62-5447	
心配ごと相談	9月6日月・15日水・24日金	13:30~16:00		
高齢者等のためのこれからのこと相談	9月30日水	10:00~12:00		
司法書士法律相談	9月15日水	13:30~16:00	社会福祉センター	
成年後見制度相談	9月30日水			
弁護士無料法律相談	9月6日月・24日金			
多重債務相談	9月30日水			
教育相談(教育相談専用電話 ☎63-4488)(平日8:30~17:00)	9月9日水	13:00~17:00	松井ヶ丘小学校	☎62-8888
	9月21日火	13:00~17:00	大住小学校	☎62-0046
	9月8日水	13:00~17:00	桃園小学校	☎63-6335
	9月15日水	13:00~17:00	薪小学校	☎63-2000
	9月16日水	13:00~17:00	田辺小学校	☎62-0044
	9月30日水	13:00~17:00	田辺東小学校	☎62-4348
9月16日水	13:00~17:00	草内小学校	☎62-0054	
9月30日水	13:00~17:00	三山木小学校	☎62-1055	
9月29日水	13:00~15:00	普賢寺小学校	☎65-0053	

住み良い環境は分たで
9月26日は市民一斉清掃

市は、住み良い生活環境づくりのため、市民と行政が一体となったクリーンアップ京田辺「市民一斉清掃(後期)」を行います。この一斉清掃には、市建設業協会からごみ袋とごみ収集の協力をいただきます。環境美化は、私たち自身の課題です。みなさんの参加をお願いします。なお、参加希望の団体は、9月10日(金)までに実施予定表を提出してください。

日時 10月5日(火)午後7時~9時
場所 公園・道路・河川などの公共施設
ごみは、当日午後12時までに収集します。必ず分別してください。

問合せ先 環境課 ☎64-1366

緑のカーテン完成をお祝い

市とよきな環境市民パートナーシップは、身近に取り組める地球温暖化防止対策として、各公共施設や市内での緑のカーテン普及に取り組みました。

緑のカーテンは、①日射しをさえぎる②表面温度を抑える③葉から蒸発する水分が、周囲の温度を冷やすなどの効果があります。

7月27日に草内幼稚園でゴーヤフェスタ、29日には新幼幼稚園でゴーヤ祭りが開かれ、どちらも子どもや保護者など約1,000人の参加者でにぎわいました。

両会場では、腹話術・スライドで地球環境の現状や地球温暖化防止について参加者に分りやすく説明。また、保護者にはゴーヤ料理のレシピ紹介もあり、季節のメニューが手軽にできると注目が集まりました。

その後、牛乳パックを使ったリサイクル工作の体験・エコ紙芝居・ゴーヤダンス・ゴーヤのくす玉割り(写真)が行われ、園児たちは楽しいひとときを過ごしました。

問合せ先 環境課 ☎64-1366



こころを整える~文化発信 第26回国民文化祭 京都2011

① 国民文化祭って??

平成23年秋に、日本最大の文化の祭典「国民文化祭」が京都府で開かれます。その国民文化祭の魅力を知ってもらうため、10回シリーズで紹介いたします。

国民文化祭は、さまざまな文化活動に取り組む人や団体が集まり、日ごろの成果を披露する国民参加型の祭典です。全国からたくさんの方々が集まるので、「文化の国体」ともいわれています。

第1回大会が昭和61年に東京都で開かれてから、毎年都道府県持ち回りで行われ、平成23年には京都府で第26回を迎えます。

音楽・舞踊・演劇・美術・文芸などの芸術・伝統・生活文化、さらには開催地独自の文化まで、盛りだくさんのイベントが繰り広げられ、国内外からの関心が高い催しです。

第26回国民文化祭の主催事業は、平成23年10月29日(土)から11月6日(日)まで、協賛事業は、同年4月1日(金)から11月30日(木)まで開かれます。

本市では、「人形劇の祭典(平成23年11月5日(土)・6日(日))」と「一休とんち大賞(同年11月3日(祝))」の2つの主催事業と「おもてなし」の取り組みを行います。

なお、今年は、プレイベントとして人形劇の祭典(11月6日(土)・7日(日))や第19回一休とんち大賞(11月3日(祝))を開きます。みなさん、ぜひ参加してください。

問合せ先=国民文化祭推進室 ☎64-1325

② 結婚・未婚率の上昇は止まらず

25~29歳の未婚率は男性71.4%、女性59.0%と前回調査からさらに上昇し、調査開始以来最も高くなりました。男女共に東京都が高割合で、同年代の男性の未婚率は81.3%、女性は70.1%となっています。

③ 世帯が増え続ける単独世帯

昭和45年調査時、一般世帯は15.9%の増加率を示していましたが、平成17年には鈍化。前回調査に比べ4.9%増にとどまり、1世帯当たりの人員は2.55人となりました。

また、一般世帯数4,906万世帯のうち、単独世帯が1,444万世帯と一般世帯の29.5%を占め最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっています。

④ 労働・産業・減少する労働力人口

増加する第3次産業就業人口、労働力人口は6,540万人で、前回に比べ1.1%減少。男女別で見ると男性が2.4%減少、女性が1.0%増加となりました。

また、15歳以上就業者数6,151万人のうち、第1次産業就業人口は1,151万人、第2次産業就業人口は1,151万人、第3次産業就業人口は3,849万人と、第3次産業就業人口が最も多くなっています。

⑤ 外国人人口と昭和60年から2倍に

外国人人口は、1,556,600人と昭和60年調査時の72万人に比べ2倍強となりました。また、総人口の1.2%を占め、5年間で18.7%増加しました。国籍別に見ると、韓国・朝鮮が47万3千人と外国人総数の30.4%を占め、次に中国が35万3千人(同22.7%)でした。

外国人の労働力人口は83万7千人で、労働力率は66.8%となり、前回の65.2%に比べ1.5ポイント上昇しました。また、15歳以上外国人就業者は77万2千人を産業別に見ると、製造業が27万9千人と最も多くなっています。

⑥ 内閣総理大臣も務めた大隈重信公は、「現在に国勢ヲ詳明シテ去レバ政府則チ施政ヲ便ラシク 過去施政ノ結果ヲ鑑照セザレバ政府其政策ノ利弊ヲ知ルニ由ナシ(現在の国の情勢を詳細に明らかにしなければ、政府は政治を執り行うことができない。また、過去の施政の結果と比較してみなければ、政府はその政策のよしあしを知ることができない。)'という言葉を残し、国勢調査を重要視していたことが分かります。

問合せ先 ☎64-1337

敬老会は10月16日
昭和15年以前に生まれた人を招待

市は、永年、社会の発展に貢献してこられた高齢者の苦勞をねぎらい、敬愛の意を表すため、敬老会を開きます。今年は、約8,400人を招待します。

対象=昭和15年12月31日までに生まれた人

日時=10月16日(土) 午前9時30分から

会場=田辺中央体育館

希望者はバスで送迎します。

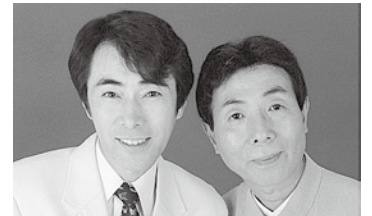
内容=▼米寿・喜寿の人へ記念品の贈呈▼漫才・歌謡ショーなどの演芸会

出演=酒井くにお・とある、叶麗子など

申込方法=出席を希望する人は、市が9月中旬に郵送する案内状の返信ハガキを送ってください

しめきり=9月30日(木)

問合せ先=高齢介護課 ☎64-1373



2010 国勢調査
平成22年10月1日
平成17年国勢調査の結果からシリーズ②

10月1日は国勢調査の日です。ご協力をお願いします。

① 人口と少子・高齢化率がさらに進展

総人口は1億2,777万人。昭和55年以降低下し続けてきた人口増加率(前回平成12年調査比較)は1%を割り込み、0.7%と戦後最低の数値を更新しました。

一方、65歳以上の人口は2,567万人で総人口の20.1%となり、前回に比べ16.7%増加しました。また、15歳未満の人口は1,752万人で総人口の13.7%となり、5.1%減少。少子・高齢化を示す結果となりました。

② 結婚・未婚率の上昇は止まらず

25~29歳の未婚率は男性71.4%、女性59.0%と前回調査からさらに上昇し、調査開始以来最も高くなりました。男女共に東京都が高割合で、同年代の男性の未婚率は81.3%、女性は70.1%となっています。

③ 世帯が増え続ける単独世帯

昭和45年調査時、一般世帯は15.9%の増加率を示していましたが、平成17年には鈍化。前回調査に比べ4.9%増にとどまり、1世帯当たりの人員は2.55人となりました。

また、一般世帯数4,906万世帯のうち、単独世帯が1,444万世帯と一般世帯の29.5%を占め最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっています。

④ 労働・産業・減少する労働力人口

増加する第3次産業就業人口、労働力人口は6,540万人で、前回に比べ1.1%減少。男女別で見ると男性が2.4%減少、女性が1.0%増加となりました。

また、15歳以上就業者数6,151万人のうち、第1次産業就業人口は1,151万人、第2次産業就業人口は1,151万人、第3次産業就業人口は3,849万人と、第3次産業就業人口が最も多くなっています。

⑤ 外国人人口と昭和60年から2倍に

外国人人口は、1,556,600人と昭和60年調査時の72万人に比べ2倍強となりました。また、総人口の1.2%を占め、5年間で18.7%増加しました。国籍別に見ると、韓国・朝鮮が47万3千人と外国人総数の30.4%を占め、次に中国が35万3千人(同22.7%)でした。

外国人の労働力人口は83万7千人で、労働力率は66.8%となり、前回の65.2%に比べ1.5ポイント上昇しました。また、15歳以上外国人就業者は77万2千人を産業別に見ると、製造業が27万9千人と最も多くなっています。

一休さんウォーク2010
京田辺の秋を歩いて楽しもう

一休さんウォーク実行委員会は、市の豊かな自然の中で、名所・旧跡を巡り歩く「第13回一休さんウォーク2010」を行います。一休さんが晩年を過ごした一休寺などを通り、楽しみながら健康や体力づくりをすることができます。

日時=11月13日(土)午前9時30分から(受け付けは午前8時30分から)。雨天決行

スタート・ゴール=田辺公園多目的運動広場

コース=▼初心者コース(約6km)→運動広場→一休寺→京奈和自動車道側道→酒屋神社→運動広場▼一般コース(約10km)→運動広場→一休寺→京奈和自動車道側道→観音寺→同志社大学京田辺校地内→酒屋神社→運動広場▼健脚コース(約15km)→運動広場→一休寺→甘南備山→京奈和自動車道側道→観音寺→同志社大学京田辺校地内→酒屋神社→運動広場

参加費(1人)=150円(当日は300円)。中学生以下は無料

申込方法=往復ハガキに、参加コースと代表者の氏名・郵便番号・住所・年齢・電話番号・参加人数を、返信用の表面に郵便番号・住所・氏名を書いて、10月31日(日)(必着)までに京都新聞COM事業推進部内「一休さんウォーク」係(〒604-8567)へ郵送してください

9月末までに申し込んだ人には10月上旬に、10月に申し込んだ人には11月上旬に参加証を郵送します。

問合せ先=一休さんウォーク実行委員会事務局(健康衛生課内、☎64-1335)

京都市交響楽団・映画の中のクラシック
けいはんなプラザで11月3日

映画の中に流れるオーケストラサウンドは、作品の大切な場面に刻み込まれ、とても印象深いイメージを残します。そんな映画で使われたクラシックや映画のために作曲された名曲を京都市交響楽団(=写真)と指揮者の山本祐介がお届けします。

日時=11月3日(祝)午後3時から(開場は午後2時30分)

場所=けいはんなプラザメインホール(精華町)

曲目=バイレーツオペカリビアン・ハリウッドと賢者の石・シンドラのリスト・ニーノロータメドレー〜ゴッドファーザー&ロミオとジュリエットなど

チケット販売=前売券2,500円。当日券3,000円(指定)。小学生未満は入場できません

チケット取扱窓口=▼(けいはんな(けいはんなプラザ内))=☎95-5115。前売券販売は11月2日(火)まで▼(ケイネット平和堂・京田辺店(アル・プラザ京田辺内))=☎65-2109。前売券販売は10月31日(日)まで▼(電子チケットぴあ=チケットぴあ店、サークルK・サンクス、インターネット予約(http://pia.jp/t)と電話予約(☎0570-02-9999(Pコード115-469)))。予約チケットの引き取りは、セブン-イレブンでもできます。前売券販売は10月29日(金)まで

問合せ先=(株)けいはんな・コンベンション事業部(☎95-5115)

